

第54号ふれあい神崎



令和4年(2022年)10月号

神崎のホームページ(「神崎学区」で検索)

発行 神崎学区社会福祉協議会(広島市中区)

編集責任者 松尾 俊明 082-231-9973

第1回ふれあいウォーキング

4月3日(日)、晴天の下、第1回ふれあいウォーキングが行われました。コースは河原町公園から空鞆神社までの約1.5kmで、満開の桜の下、本川沿いを軽やかに歩いていきました。空鞆神社では宮司さんの説明を受け、境内で開かれている日曜市で買い物される方もいて、皆さん思い思いに楽しんでおられました。



第43回中区民スポーツ大会

5月15日(日)、中区民スポーツ大会が開かれ、神崎学区では伊藤代表をはじめ総勢8名のグランドゴルフチームは平素の力を発揮され優勝しました。午前中の予選では、ホールインワンが一人もなく何とか4位で予選を通過しましたが、決勝ラウンドではホールインワンを全員が出して逆転優勝することができました。また、女子バレーボールチームが準優勝という成績を収めました。



神崎小学校 校庭清掃

6月12日（日）、神崎小学校校庭の清掃を教職員、PTA、子ども会の親子、体協役員の多くの皆さんが参加して行いました。学校内外の雑草を抜いたり、側溝内の溜まった砂の除去など暑い中大変でしたが、皆さん汗をふきながら頑張っていたいただき、きれいになりました。ありがとうございました。



学区防災訓練

6月26日（日）、コロナ禍において約160人の学区民が参加し、体協の皆さんの協力を得て神崎小学校の校庭と体育館を使って学区防災訓練を行いました。皆さん真剣な表情で話を聞き、その後バケツリレー、緊急トイレの設置、AEDの使用訓練、起震車などを体験しました。



中消防署のピースケ君です。



クリーン太田川

7月24日（日）、高齢者の方から子どもたちまで予想よりも多い約180名が参加してクリーン太田川清掃を行いました。川沿いの遊歩道、緑地帯だけでなく、道路の隅の、日頃見逃しているところから沢山のゴミが出てきて袋いっぱいになる人もいました。

タバコの吸い殻や食べ物が入っていたビニール袋が多かったようでモラルが疑われます。捨てた人が神崎学区の人でないといいですが…。



神崎学区原爆死没者慰霊式

7月31日（日）、今年も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止から、昨年と同様、規模を縮小して慰霊式を開催しました。神崎小学校からは児童2名が代表として参列し、他の児童の皆さんは、リモートで配信された慰霊式の様子を教室で見ながらの参加となりました。神崎学区でも戦争や被爆体験者が減少しており、その恐ろしさや悲惨さを少しずつでも後世に受け継ぎ伝えることが大事になってきています。



ナイトシアター

8月7日（日）、子ども会は数年ぶりにナイトシアターを開催しました。コロナ禍により会員限定の行事になりましたが、多くの参加者に参加してもらい楽しい夏の夜になりました。まずは縁日で、靴飛ばしや昔ながらの型抜きやヨーヨー釣り等を実施し、もっと遊びたいとせがまれることもあり、映画までの時間を楽しく過ごしました。映画は体育館で行われ昼間の猛暑の影響が気になりましたが、暑さ以上に集中して作品を鑑賞していました。帰りに「楽しかった」、「またやって欲しい」と目を輝かせて話しかけてくる子どもたちが本当にかわいかったですし、最高の思い出ができた夏の夜でした。



市長講演

9月8日（木）、神崎学区団体長会議の開催に合わせて松井広島市長による講演会が開催されました。今年2月に策定された「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づき、地域として取り組んでいくべきことなどについて講演をいただきました。神崎学区においても、松井市長に講演をいただいたことを参考にしながら、引き続き地域の活性化に取り組んでいくことにしています。

